

登録コード	UAE12600	開講年度	2026				
授業題目	学校臨床心理実習					担当教員	茅野 理恵 他
						副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		
				授業形態	実習		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」					⇔	【授業の達成目標】
	2 6 UAカリ・総人社・心理長野・発達・認知・人間科学, 2 6 UAカリ・総人社・心理長野・臨床心理学, 2 5 UAカリ・総人社・心理長野・発達・認知・人間科学, 2 5 UAカリ・総人社・心理長野・臨床心理学						
	【心理】量的・質的分析方法を身につけると同時に、地域・社会・経済の抱える課題について、課題解決に必要な情報を収集する能力及び収集した情報を適切に分析する能力を有する。各領域の特徴を学び多面的に展開できる応用力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する支援を要する者の心理状態を分析する力、心理学分野の知識・技能を相談及び助言に応用する能力を有する。					⇔	量的・質的分析方法を身につけると同時に、地域・社会・経済の抱える課題について、課題解決に必要な情報を収集する能力及び収集した情報を適切に分析する能力を有する。各領域の特徴を学び多面的に展開できる応用力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する支援を要する者の心理状態を分析する力、心理学分野の知識・技能を相談及び助言に応用する能力を有する。
	【心理】多領域のステークホルダーを動員し、地域・社会の課題に対して主体的に取り組みながら、独創的な提案を行う力、問題解決に不可欠な総合的なシナリオを提示できる提案力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する効果的な支援を提案できる能力を有する。					⇔	多領域のステークホルダーを動員し、地域・社会の課題に対して主体的に取り組みながら、独創的な提案を行う力、問題解決に不可欠な総合的なシナリオを提示できる提案力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する効果的な支援を提案できる能力を有する。
(2)授業の概要	①教育支援センターにおける不登校児童生徒への個別の心理支援 ②事例検討会・グループスーパービジョン 全体を通して、担当教員が中学校教員、公立小中高校と教育専門機関における相談員、スクールカウンセラーとしての実務経験を活かして指導を行う。						
(3)授業計画	・事前指導 2時間 ・長野市教育支援センターにおける実習 2.5時間×30週（前期15週・後期15週）実習時間 75時間 ・事例検討会 2時間×6回 12時間 ・事後指導 1時間（授業アンケートの実施を含む）						
(4)成績評価の方法	①教育支援センターでの実習への参加態度 60% ②事例検討会への参加態度 30% ③日誌よる振り返り10% 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(5)成績評価の基準	教育支援センターにおける実習では、事例検討会への参加やスーパービジョンを受けながら目標を設定し、目標を達成できるよう工夫した児童への支援を実践できれば「卓越している」、一部に不十分な点があるだけなら「かなり上にある」、いくつかの部分に不十分な点があれば「やや上にある」、いずれも不十分な点を残しつつもすべての課題をこなすことができれば「水準にある」。						
(6)事前事後学習の内容	受講生は、実習に参加したら、実習記録を日誌にまとめ2日以内に授業担当者に提出する。また、事例検討会に参加し検討会の際に学んだことをミニレポートとしてまとめる。						
(7)履修上の注意	実習と事例検討会で知り得た情報は口外しない。守秘義務を徹底して守ること。						
(8)質問,相談への対応	茅野理恵研究室（東校舎4階403） TEL:026-238-4207 e-mail:chinori@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	日本学校心理士資格認定機構編 2020 学校心理学ガイドブック第4版 風間書房 日本学校心理士資格認定機構編 2021 学校心理学ケースレポートハンドブック 風間書房						
【参考書】	福原真知子（2007）マイクロカウンセリング技法―事例場面から学ぶ― 風間書房 鮑田典子（1999）遊戯法 子どもの心理臨床入門 新曜社						